

「第2回メディカルメッセ」開催報告

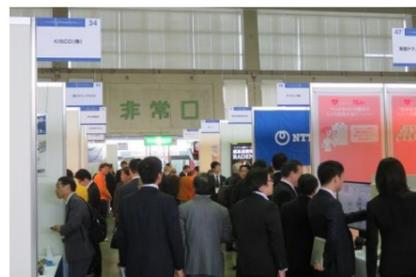
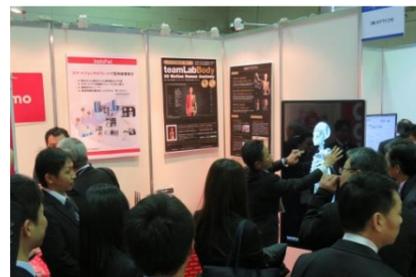
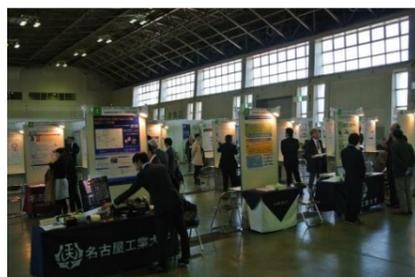
名称	中部発！医療機器産業にフォーカスした展示商談会 第2回メディカルメッセ
テーマ	医療に活かそう 中部のモノづくり
日時	平成28年2月3日(水) 13:00~17:00 2月4日(木) 10:00~16:00
場所	名古屋市中企業振興会館(吹上)吹上ホール
主催	愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会
特別協力	中部経済産業局
同時開催	中部地区 医療・バイオ系シーズ発表会
参加企業	136企業・団体(164小間)
来場者数	3,538名

【主要プログラム】

展示・商談会

部材や技術のニーズを有する医療機器メーカー及び医療関係者に対し部材供給・技術協力等を希望するモノづくり企業、そして中部先端医療開発円環コンソーシアムに加盟する大学等研究機関が、それぞれの医療ニーズと技術シーズを展示した。また、出展者や大学関係者による事前調整型商談会では、計80件のマッチングが行われた。

会場でのヒアリングでは、「医療機器メーカーと具体的な取引の話が進められそうだ」「前回よりも多くの方にブースにお越しいただいた」といった声が聞かれた。



併設イベント

開会式に続いて、名古屋大学松尾総長によるキーノートスピーチを開催したほか、医療関係者が日頃抱えている課題や改善ニーズの発表会並びに日本医療機器開発機構(AMED)による医療機器開発セミナー等を実施。医療機器開発に向けた国の施策や大学病院における医療現場の声を聞く機会となった。

○開会式(主な出席者)

立花副会頭、松尾名古屋大学総長、筒井メディカル・デバイス産業振興協議会理事・幹事長/東海メディカルプロダクツ会長、鈴木中部医療機器工業会会長/スズケン取締役専務執行役員、加納愛知県産業労働部技監、千田名古屋市民経済局副局長、波多野中部経済産業局局長

○キーノートスピーチ

名古屋大学 総長 松尾 清一氏

○医療現場ニーズ発表会

1. 名古屋大学医学部附属病院

「名大病院における医療ニーズ」

看護部 副看護部長 畠山 和人氏

先端医療・臨床研究支援センター 病院助教 杉下 明隆氏

2. 名古屋市立大学病院

「未来へつづく医療産業の構築」

医療デザイン研究センター センター長 國本 桂史氏

3. 金沢医科大学病院

「①新しい衝動装置の開発、②歩行支援シューズの開発」

医療技術部 心身機能回復技術部門 副部長/技師長 神戸 晃男氏

「血液透析領域から 『こんなものないですか』」

医療技術部 医療機器管理部門 主任 荒木 忠氏

○医療機器開発セミナー

日本医療研究開発機構(AMED)の概要及び医工連携事業化推進事業について

日本医療研究開発機構 産学連携部 医療機器研究課 主幹 後藤 卓史氏

○企業ブースツアー

医療・大学関係者が10の出展企業のブースを訪問し、モノづくり企業との活発な技術交流が行われた。

○出展者プレゼンテーション

17の出展企業・団体が自社の出展物や製品、技術、サービスを来場者にアピールした。

